

町民と議員のタウンミーティング 沢底会場まとめ

日 時 令和 7 年 5 月 19 日 19 時 30 分から

会 場 沢底公民館

参加人数 区関係者 33人 議会 14人



舟橋議長あいさつ

地域住民との直接対話 地域の課題や意見の収集 議員の活動状況の共有などを目的としタウンミーティングを開催している。これまでに 17 区のうち 13 区目を訪問。今週末に平出地区で開催し、残り 3 区を近いうちに実施予定。皆様からいろいろな声を聞かせていただきたい。

地元区長あいさつ

辰野町議会議員との直接対話の場として開催していただいた。地域の課題を聞いてもらうほか、議会に対する質問や意見を収集し町民との直接的なコミュニケーションとしてもらいたい。テーマは特に設けていないので忌憚のない意見を歓迎する。

地元区長より沢底区の現状について説明

区民の総人口 321 名で内訳として男性 155 名、女性 166 名。

平均年齢 58 歳。そのうち男性 57 歳年女性 59 歳。

世帯数は約 140 世帯。

年代別構成は 0 歳から 15 歳までが 16 名でほぼ 5%、15 歳から 64 歳が 164 名の 51.1%、65 歳以上から 90 歳までの 89 歳までの方が、141 名で 43.9%。90 歳以上の方が 11 名。

高齢化率が非常に高まっている。

意見交換

副区長 Aさん

【現状の課題】 1. 役員構成の問題 - 30代、40代の担い手が極めて少ない - 50代、60代が複数の役職を兼任 - ボランティア作業が常態化 2. 若手の役員就任状況 - 若い人が役員を敬遠 - 役員の魅力低下 - 役職への積極的な参加意欲の欠如

【背景要因】 - 役員の負担が大きい - 役職に対する魅力の欠如 - 地域活動への関心低下

【懸念点】 - 地域運営の持続可能性 - 組織の担い手不足 - コミュニティ機能の衰退

議会から 吉澤、本田、舟橋

地域おこし協力隊や支援員の活用、早期の空き家管理、外部からの移住促進、地域の魅力向上、柔軟な組織運営、世代間の協力 などの意見。

常会長 Aさん

【配布物の現状】 1. 現在の問題点 - 配布物が多すぎる - 各常会長が配布を担当 - 負担が大きい

【提案内容】 1. 配布物の削減 - 配布頻度の見直し - ペーパーレス化 - デジタル回覧の検討 2. コスト削減 - 予算の有効活用 - 印刷コストの削減 - デジタル化による経費節減

議会から 津谷

赤羽区の例を挙げながら 1. デジタル回覧板の導入検討 - 行政手続きの効率化 - 情報伝達の迅速化 - コスト削減 2. キャッシュレス化 - 区費徴収の簡素化 - 現金集金の負担軽減など検討取り組みを紹介。一方で紙媒体を希望する人への柔軟な対応が必要との考えが示された。

赤十字奉仕団員 Iさん

【現状の課題】 1. 活動の難しさ - 働き方の多様化 - 毎月の講習会参加が困難 - 役員の負担増大

【提案】 1. 活動形態の改善 - 動画配信による講習会 - 柔軟な参加方法の検討 2. 組織運営の見直し - 役員の半強制的な選出見直し - 公募制の導入 - 自発的な参加の促進

【問題意識】 - 従来の役員選出方法の限界 - 若手の参加意欲低下 - 組織存続の危機

議会から 小林、松沢、樋口

【現状の課題】 1. 従来の活動方法の見直し - 義援金収集方法の変更 - 常設募金箱の提案 - 団員による直接的な募金活動の廃止

【組織運営の方向性】 1. 公募制の導入 - 強制的な団員選出の廃止 - 自発的な参加を重視 - 集まらない場合は現状を受け入れる

【組織の存在意義の再検討】 - 赤十字奉仕団の必要性の議論 - 災害時の役割の再定義 - 柔軟な対応と組織改革 などの考え方が伝えられた。

沢底生産森林組合 Aさん

沢底元区長 Aさん

【主な課題】 1. 松くい虫対策 - 町内（特に新町）での被害状況 - 対策の現状と課題 - 周知不足の問題

【具体的な提案】 1. 松くい虫対策 - 住民への情報周知 - ドローンによる監視 - 監視員の負担軽減 2. 県の射撃場整備 - 2027年のスポーツ大会に向けた整備計画 - 行政への情報共有の不足 3. 沢底地区の活性化 - ふるさと納税の減少 - 地域のアピール方法 - 外部からの支援や関心の喚起

議会から 向山、樋口、小林

【松くい虫の現状】 1. 被害の拡大 - 温暖化の影響 - 被害範囲の拡大（800m→900m→1000m） - 被害地域の広がり

【対策と課題】 1. 早期発見の重要性 - カミキリムシの移動範囲（約300m） - 早期通報の必要性 - 赤変した松の早期発見 2. 行政の対応 - 産業振興課との連携 - 被害地域の調査 - 伐採と対策の検討 伐採同意に向けた所有者確定の難しさ

【具体的な対応策】 1. 住民への啓発 - 6月の広報での注意喚起 - 特集記事の予定 - 住民の監視と通報の重要性
などの説明が行われた。

辰野町消防団第六分団 Tさん

【消防団の現状】 1. 人員不足の深刻化 - 団員数の減少 - マンパワーの低下 - 若手団員の確保困難

【災害時の懸念】 1. 大規模災害への対応能力 - 南海トラフ地震の想定（震度6弱） - 同時多発的な火災への対応 - 限られた人員での消火活動の困難さ

【具体的な課題】 1. 災害時の人員配置 - 現状：100人程度で1件の火災に対応 - 大規模災害時は数名での対応が予想される - 複数箇所での同時火災への懸念

【対応策の検討】 1. 地域全体での防災体制 - 消防団だけでなく、地域組織との連携 - 住民の協力と支援 - 初期消火体制の強化

議会から 林、栗林、牛丸

【対応策】 1. 地域防災力の強化 - 住民の力を活用 - 可搬ポンプの整備と使用方法の習得 - 地域住民の防災参加

【具体的な取り組み】 1. 自治防災組織との連携 - 消防団と自治防災組織の合同訓練 - 地元ポンプの使用訓練 - 初期消火における地域住民の役割

【事例紹介】 - 藤沢の火事での保安部の貢献 - 20人の住民参加による初期消火 - 山火事の

拡大防止

消防団だけでなく地域全体の防災意識向上 - 実践的な訓練の重要性 - 住民の自発的な参加促進などの考えが示された。

農業委員 Aさん

※農業委員とは関係ないがとのうえで

【具体的な地域課題】 1. 交通安全に関する問題 - 保育園付近の横断歩道の不足 - 送迎時の危険性 - カーブミラーの不具合

【行政対応の課題】 1. 住民の声への対応 - 役場の対応の煩雑さ - 区を通じた要望システムの非効率性 - 直接的な問題解決の難しさ

【住民の不満】 - 要望を伝えることへの面倒くささ - 行政手続きの複雑さ - コミュニケーションの障壁

議会から 高木、小澤、向山、吉澤

【行政対応の現状】 1. 要望システムの問題点 - 区を通じた要望伝達の非効率性 - 直接的な問題解決の困難さ - 地元負担金の問題

【対応改善の提案】 1. コミュニケーション改善 - 議員を通じた要望伝達 - より直接的な問題解決アプローチ - 住民の声を迅速に反映する仕組み

【行政の現状】 1. 対応の制約 - 予算の限定性 - 優先順位の設定 - 住民の要望と行政の対応のギャップ

【具体的な改善策】 1. デジタル技術の活用 - 道路陥没等の通報システム - オンラインでの情報共有 - 迅速な対応の可能性 緊急を要するものは区を通じなくても電話で可能などの考えが伝えられた。

民生委員 Aさん

【民生委員の活動】 1. 定期的な訪問活動 - 月 10 数名の方を訪問 - 地域の高齢者等への定期的な見守り 2. 災害時の対応に関する研修 - 農水の研修会に参加 - 災害時に民生委員ができることを議論

【災害時の地域支援の方向性】 1. 地域内の相互支援 - 「助け合う」仕組みづくり - 地域コミュニティの連帯感の重要性 2. 今後の取り組み - 10 月に講演会を予定 - 地域の支援体制の強化を検討

議会から 津谷、小林

1. 支えあいマップの重要性 - 地域内の要支援者の把握 - 毎年を更新 - 個人情報ではなく、必要な共有情報 2. 具体的な取り組み - 組単位での相互確認 - 災害時の共同対応計画 - 複数人での支援体制の構築 3. 防災における基本的アプローチ - 1 人での対応を避ける - 複数人

による支援ネットワーク - 事前の綿密な計画と確認 4. 地域コミュニティの目標 - 1人1人の命を守る仕組みづくり - 区全体での意見交換 - 共助の精神の醸成などの考えが伝えられた。

地元区長からまとめのご挨拶

前向きなご意見ご質問いただきありがとうございました。町政に地域の声を集約する手段として進めさせていただけると思います。本日ご覧の通り、辰野町議会議員のほぼ全員が沢底に来ていただきまして、こんないうありがたいことはないと思います。もし意見質問忘れたとかいらっしゃいましたら、せっかくの全議員が言いますのでお声掛けしていただければと思いますのでよろしくお願いします。これが第1回目なんですけれど、こういう会を設けたいっていうときがありましたら、1回とは言わず2回3回ってような形で、検討していきたいと思いますので、よろしくお願いします。ありがとうございました。

町民と議員のタウンミーティング アンケート 集計

参加者 33人

回収 30人

1. あなたの年代を教えてください。

30代 2人 40代 3人 50代 6人

60代 11人 70代 5人 80代 3人

2. 今回の町民と議員のタウンミーティングの内容はいかがでしたか。

良かった 22人 不満 0人 どちらともいえない 8人

3. 町民と議員のタウンミーティングに対するご意見、ご要望【自由記載】

毎年やってほしい(全議員)

松くい虫対応

支えあいマップ(赤羽)組全体いい方法と思った

対面で意見を出しづらかった

全区で開催できれば

回答をお願いします

内容に対する結果はすぐには出ない事が多いと思うが結果についてつど話をしてほしい

山間地区と町場地区との行政のあり方、役員、区民の対応がかなり違ってきている様に思います。町場中心の動き、事業が中心となっており、山間地の事業は二の次が多いと感じる

すぐ出来ること、小さな事は早期対応をお願いしたい

時間が少ない。もう少し長くしてほしい

同じ沢底区の方からの話しにも知らなかったことがあり(松くい虫)大変勉強になりました
区?町?の役職(奉仕団、地域福祉等々)の決め方、活動方法、内容などの仕組みを変える時にあると思う

空き家については見ため、防犯等含め生活の質を落としている。何とかしてほしい
(強風の際はトタンが飛んできそうで怖いです)

身近な事の話しが聞けた

町の有り方に対する回答が不足している?

数回お願いしたい

役所の動きがスムーズになるよう、議員様方に動いていただきたい

担当課に声が届くようお願いします

人口減少における各種団体のあり方。本当に必要かどうかの検討

良い結論の出ないような内容が多くて・・・

出された意見がどのように反映されたのか?明確に解るようにお願いします

今後も開催してほしい

今回の会合は良かったと思います

年1回くらい開催しては?

時間的に短い、ミーティングは毎年か隔年で定例開催が出来れば良いか

◇議場の音響映像設備の改修に伴い、令和6年12月定例会より、インターネット動画共有サービスYouTube（ユーチューブ）で辰野町議会本会議の様子をライブ中継しています。

1. ライブ中継のオンライン配信が開始されたことを知っていますか。

・知っている（視聴した） 4人

・知っている（視聴していない） 5人

・知らなかった 21人

2. 視聴していない・知らなかった、と答えの方

・視聴してみたい 13人

・視聴方法がわからない 11人

・興味がない 3人

3. 視聴されたと、答えの方

・とても良い

・良い 4人

・何とも言えない

・やや不満

・とても不満

4. その他、ご意見・ご要望がありますか。【自由記載】

このミーティングに町からも出席してもいいかな

沢底は、とても美しい良い所だと思う

区?町?の職の廻り順担当が強制的にあることに暮らしづらさを感じる

興味あること、支援をしたいと希望する活動にサークル的に活動できないか?

出来る人が出来ることを出来る範囲でというのが基本だと思うが出来る仕組み作りを考えてほしい。今までこうであったから・・・というところから発想では何も変わらないように思う。

町議員の皆様にはやわらかな発想と行動を期待しております。

対応が完了した物は報告や公示してもらいたい。